

試合番号 : 218		試合会場 : 大田区総合体育館				観客数 : 2,500				
開始時間 : 13:00		終了時間 : 15:05		試合時間 : 02:05		主審 : 高橋 宏明		副審 : 村中 伸		
FC東京		通算 7勝 17敗 ポイント : 21		25 第1セット 17		JTサンダーズ		通算 15勝 10敗 ポイント : 47		
監督コメント	JTはとても強力な相手ですが、今日の試合は自分たちの力のほうが勝っていたと思います。ホームゲームのアドバンテージを生かし、良いパフォーマンスをすることができて良かったです。本日はたくさんの方の応援ありがとうございます。			3	25 第2セット 22		1	最初の2セットは相手の勢いに押される形となってしまった。3セット目以降は自分たちのリズムを作れたが、4セット目のリードを守ることが出来ず、フルセットまで持ち込めなかったのが残念だった。本日もファンの皆様ご声援ありがとうございます。		
	22 第3セット 25									
	28 第4セット 26									
	第5セット									
	第5セット									
要約レポート 今季ホームゲーム最終連勝したいFC東京と、勝利しファイナル6出場を決めたJTサンダーズの一戦。第1セット、序盤からFC東京は栗山のサーブで崩し4連続得点をあげリードすると、全員でレシーブをあげ、手原が落ち着いたゲームメイクをみせる。その後も小森、手塚のサービスエースや小田嶋のブロックで着実に得点し、JTに1度の連続得点しか許さずセットを先取る。第2セット、JTは小野寺のサーブ、エドガーのブロックでリードするが、FC東京はすぐに手塚の連続サービスエースで追いつく。中盤、FC東京は、代わって入った玉宅がサービスエースを決めリードする。相手のレシーブの間を突くサーブで得点を重ねセットを取返す。第3セット、FC東京は手塚がサーブ、ブロックで連続得点をあげると、負けじとJTは前セットから途中出場の武智が同様に連続得点をあげ、その後も深津、小野寺、エドガーの3連続得点でリードする。中盤、FC東京はデロッコの連続サーブで同点に追いつく。しかし、JTはエドガー、山本が奮起しサーブを決め、セットを取り返す。第4セット、JTは武智、山本、井上(航)が守備を堅め、小野寺、安永が得点をあげてリードする。その後も確実に得点し、リリーフサーバー久原のサービスエースで6点差をつけ、フルセットに持ち込むかと思われた。しかし、FC東京はセッターを山田に代え、手塚、栗山のサーブ、玉宅のサービスエースで追いついてデュースに持ち込む。最後はデロッコのブロックで勝利を掴み取った。										
試合番号 : 219		試合会場 : 大田区総合体育館				観客数 : 2,050				
開始時間 : 16:00		終了時間 : 18:00		試合時間 : 02:00		主審 : 原 啓之		副審 : 富田 博一		
ジェイテクトSTINGS		通算 12勝 12敗 ポイント : 38		28 第1セット 30		サントリーサンバーズ		通算 18勝 7敗 ポイント : 53		
監督コメント	要所でミスが出てしまい、セットを取りきることが出来ず、痛い敗戦となりました。負けることが許されない状況ですが、明日に向けて気持ちを切り替えて準備をまいります。本日もたくさんの方の応援ありがとうございます。明日も応援、宜しくお願い致します。			1	25 第2セット 21		3	1、2セット目のスタートが悪く、相手に勢いをつけさせてしまったが、1セット目を取れたのが良かった。ジェイテクトの粘りに終始苦しめられたが、選手・スタッフが一丸となり、勝利することができた。明日はスタートをしっかりとれるように頑張ります。本日も応援ありがとうございます。		
	25 第3セット 27									
	17 第4セット 25									
	第5セット									
	第5セット									
要約レポート ファイナル6出場に向けて厳しい戦いの続くジェイテクトSTINGSと、前週ファイナル6出場を決めたサントリーサンバーズの一戦。第1セット、ジェイテクトは金丸のサーブで崩し4連続得点をあげリードする。サントリーも大宅のサーブ、小野、ムセルスキーのサーブで先制し、栗山のブロックで逆転し、小野、星谷の活躍で先にセットポイントを迎える。ジェイテクトは西田のサーブでデュースに持ち込み、浅野、興相が強打をレシーブし攻撃へつなぐ。しかし、サントリーも星谷、藤中が粘り強くブロックにつき、連続得点をあげセットを先取る。第2セット、ジェイテクトは素をスタートから起用すると、浅野とともにサーブで活躍しリードする。サントリーは小野のサーブ、サービスエース、ムセルスキーのサーブで詰める。しかしジェイテクトはレシーブを全員でつなぎ、猛攻を仕掛けた。第3セット、互いに好レシーブを攻撃につなぐ。ジェイテクトは西田、素のサーブでリードする。サントリーは大宅のサーブで相手と崩し同点に追いつき、終盤に栗山のサーブ、米山のブロックで逆転し、ムセルスキーのサーブでセットを取る。第4セット、サントリーはムセルスキー、小野のサーブで攻め、大宅が相手のサーブを翻弄するトスワークで、最大9点差の大量リードする。ジェイテクトは郡の交代で流れを変えようとするが、レシーブを乱され攻撃につなげず、サントリーは着実に点を重ね、最後は栗山のサーブで勝利した。										
試合番号 : 220		試合会場 : 水見市ふれあいスポーツセンター				観客数 : 1,200				
開始時間 : 12:00		終了時間 : 14:06		試合時間 : 02:06		主審 : 西中野 健		副審 : 江下 毅		
豊田合成トレフェルサ		通算 16勝 8敗 ポイント : 45		27 第1セット 25		東レアローズ		通算 14勝 10敗 ポイント : 43		
監督コメント	応援ありがとうございます。先ずは勝利した東レアローズにおめでとうと伝えたいです。1球ごとプレーごとに厳しい試合でしたが、試合を進めにつれてコンビネーションを高めることができました。明日も引き続きより良いプレーを求めて改善しています。ありがとうございます。			1	18 第2セット 25		3	豊田合成トレフェルサの粘り強いバレーに苦しめられたが、2セット目以降は、サーブで主導権を握り、優位にゲームを進めることが出来ました。一つでも順位を上げて、ファイナル6進出を果たすためには、負けられないゲームが続くので、明日もしっかりと勝ち抜けるよう準備を進めていきたいと思っています。本日も沢山の応援ありがとうございます。		
	23 第3セット 25									
	23 第4セット 25									
	第5セット									
	第5セット									
要約レポート 現在、リーグ4位の豊田合成トレフェルサを5ポイント差で追う5位東レアローズとの対戦。第1セット、終盤まで一進一退の攻防が続き、25-25から豊田合成の高松がブロックアウトで得点。続いてリリーフサーバー黒澤が東レのサーブレシーブを崩し、勝岡がスパイクを決め、このセットを先取る。第2セット序盤、東レはルジェのバックアタックや李のサーブでリードし主導権を握ると、ルジェや李のサーブで豊田合成により13-7と更に点差を広げた。東レは勢いをそのままに2セット目を取り返した。第3セット、東レのアウンが前衛、後衛にかかわらず要所で強打を決め、セットを連取した。第4セット、後が無くなくなった豊田合成は、山田や高松のスパイクで得点を重ね同点に追いつく場面もあったが、東レのルジェやアウンの攻撃を阻止できず勝ち越せない。一方、東レは、サーブで豊田合成を崩し安定した攻撃力で、このセット一度もリードを許さず勝利を収めた。東レは、14勝目を挙げ43ポイントとし、豊田合成にあと2ポイントと迫った。										
試合番号 : 221		試合会場 : 水見市ふれあいスポーツセンター				観客数 : 950				
開始時間 : 15:00		終了時間 : 17:05		試合時間 : 02:05		主審 : 桑原 健輔		副審 : 森口 豊		
堺ブレイザーズ		通算 13勝 11敗 ポイント : 40		23 第1セット 25		大分三好ヴァイセアドラー		通算 4勝 20敗 ポイント : 11		
監督コメント	今日はプレッシャーがかかる中、序盤はいい立ち上がりが出来なかったが、しっかりと立て直し、3ポイントを取ったことはチームにとって良かったと思います。明日も非常に厳しい戦いが待っていますが、ファイナル6に向けて、全力で勝利を掴みにいきたいと思っております。本日は寒い中、応援に来て頂きありがとうございます。明日も応援のほど、よろしくお願い致します。			3	25 第2セット 17		1	チーム全員の力を駆使して、勝利をつかみにいきましたが、悔しい敗戦という形になりました。しかし、選手は自分の役割を理解し、コート上でベストを尽くしてくれたと思います。本日も、ご声援ありがとうございます。		
	27 第3セット 25									
	25 第4セット 21									
	第5セット									
	第5セット									
要約レポート 現在リーグ7位の堺ブレイザーズと9位の大分三好ヴァイセアドラーとの対戦。今リーグでの対戦成績は、堺が2戦2勝としている。第1セット、堺は出山、ジョルジュが、大分三好は勝、ヤカンが得点を重ねて行き、お互いに譲らず終盤まで1点を争う接戦となる。大分三好が20-20から途中出場の米田がスパイクを決め、直後に堺のジョルジュがブロックで止めて2点差とする。このリードを保ち大分三好がセットを先取した。第2セット、序盤は一進一退の展開となるも、堺が9-9からジョルジュが2連続でスパイクを決めるとリズムをつかみ、大分三好にスパイクやサーブのミスも重なり、堺が徐々にリードを広げていく。最後は堺のジョルジュが強烈なサーブでセットを取る。このセットを大差で取り返した。第3セット、8-9から大分三好が4連続得点し流れに乗るかに見えたが、堺のジョルジュ、出山のスパイクなど、逆に4連続得点を許し14-16と逆転される。その後、大分三好は20-23から米田のスパイクなどで追いつき、このセットはデュースとなるも、堺の高野が連続でスパイクを決めてこのセットを連取した。第4セット、堺が序盤からジョルジュ、出山のスパイク、ブロックなどで連続得点を重ね、13-7とリードを広げる。大分三好は勝、米田のスパイクなどで応戦し、17-19と2点差まで追いつけるも、堺の樋口のスパイクなどで突き放され、このセットも堺が取り勝った。										

試合番号 : 222		試合会場 : 松本市総合体育館				観客数 : 1,680			
開始時間 : 14:00		終了時間 : 16:04		試合時間 : 02:04		主審 : 戸川 太輔		副審 : 澤 達大	
VC長野トライデンツ 通算 1勝 24敗 ポイント : 3		1		17 第1セット 25 19 第2セット 25 25 第3セット 18 29 第4セット 31 第5セット		3		パナソニックパンサーズ 通算 22勝 3敗 ポイント : 65	
監督コメント ホームの大声援が選手を後押ししてくださり本当に感謝です。今日のゲームではサーブからのディフェンスが機能し、有利に進めていくこともできたが、大事な部分で力が足りなかったです。本日のホーム最終戦、たくさんの方々にお越しいただいて本当に嬉しかったです。ありがとうございました。						監督コメント VC長野のホームゲームということもあり厳しい戦いになった。自チームのミスも重なり自らの首を絞め苦しんだ。来週に向けしっかり調整し、良い形でレギュラーラウンドを終えてファイナル6に繋げたい。本日もたくさんのご声援ありがとうございました。			
要約レポート 良いチーム状態を維持し、レギュラーラウンド首位を走るパナソニックパンサーズと、最下位ではあるが、ホーム最終戦で地元ファンにひたむきに戦う姿を見せたいVC長野トライデンツとの一戦。第1・2セットはそれぞれのチームの良さをしようとする展開が見られたが、各セットともに終盤パナソニックが連続得点で抜け出し、2セットを連取。第3セット、VC長野の攻める気持ちがプレーに表れる。ミスをしてサーブで攻め徐々にパナソニックのレシーブを乱し、終盤、VC長野がリードを保ち終盤に入る。最後は森崎の好サーブや小林のスパイクなどで連続得点を重ね1セットを取り返す。第4セットに入っても、VC長野はあきらめない。落ち着きを取り戻したパナソニックが終盤先手を取っていくが、VC長野は22-24から追いつき粘りを見せる。しかし最後はパナソニックが31-29で押し切り、3-1で勝利した。パナソニックは第2セット以降若手を起用して戦い、VC長野の気迫に押され苦しい試合となったが、観客を熱狂させる好ゲームであった。									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
通算 -勝 -敗 ポイント : -				第1セット				通算 -勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット				監督コメント	
				第3セット					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
通算 -勝 -敗 ポイント : -				第1セット				通算 -勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット				監督コメント	
				第3セット					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
通算 -勝 -敗 ポイント : -				第1セット				通算 -勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット				監督コメント	
				第3セット					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート									

試合番号 : 573	試合会場 : 熊谷市民体育館	観客数 : 391	
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:45	試合時間 : 01:45	
主審 : 正岡 卓	副審 : 栗島 勲		
東京ヴェルディ	通算 2勝 14敗 ポイント : 7	長野GaRons	通算 3勝 14敗 ポイント : 8
監督コメント	3	1	監督コメント
要約レポート			監督コメント

試合番号 : 574	試合会場 : 熊谷市民体育館	観客数 : 460	
開始時間 : 15:30	終了時間 : 16:42	試合時間 : 01:12	
主審 : 伊藤 薫	副審 : 飯島 毅		
埼玉アザレア	通算 8勝 10敗 ポイント : 26	つくばユニテッドSunGAIA	通算 6勝 11敗 ポイント : 17
監督コメント	3	0	監督コメント
要約レポート			監督コメント

試合番号 : 575	試合会場 : とどろき体育館	観客数 : 312	
開始時間 : 12:00	終了時間 : 13:55	試合時間 : 01:55	
主審 : 外室 喜英	副審 : 川尻 康行		
警視庁フォートファイターズ	通算 11勝 4敗 ポイント : 33	大同特殊鋼レッドスター	通算 10勝 6敗 ポイント : 32
監督コメント	3	2	監督コメント
要約レポート			監督コメント

試合番号 : 576	試合会場 : とどろき体育館	観客数 : 360	
開始時間 : 14:35	終了時間 : 15:45	試合時間 : 01:10	
主審 : 平田 敬基	副審 : 平田 真実		
トヨタ自動車サンホークス	通算 15勝 3敗 ポイント : 43	きんでんトリニティーブリッツ	通算 8勝 11敗 ポイント : 22
監督コメント	3	0	監督コメント
要約レポート			監督コメント